

板橋区成増のモスバーガー1号店オープンから50年

板橋区長へ表敬訪問

感謝を込めて食育の副教材を進呈

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）は、今年で創業50年を迎えます。モスバーガー1号店は、現在の「モスバーガー成増店」（東京都板橋区成増）と同じ場所に八百屋の倉庫を借り受けて、わずか2.8坪の広さで1972年にオープンしました。当時お客さまの中心だった学生の方々にチラシ配りをご協力いただくなど、創業当時から地元の方々のあたたかいご厚意に支えられてきました。このたび地元の方々のご厚意への御礼として、2月24日（木）に、坂本 健（さかもと たけし）板橋区長を、当社代表取締役社長の中村 栄輔（なかむら えいすけ）が表敬訪問いたしました。

3月には東武鉄道株式会社さまや、地元の商店街「なりますスキップ村」の協力のもと、モスバーガー1号店がある成増駅にて、地域の方々に感謝をお伝えするイベントを行う予定のため、今回の表敬訪問では、区長をはじめとする区の皆さまへご協力のお願いもあわせて行いました。



【表敬訪問の様子】

右) 坂本 板橋区長

左) モスフードサービス 中村社長



【副教材（表紙）】

モスバーガー1号店の地元・板橋区の皆さまへの感謝を込めて、“モスの食育プログラム”で使用している副教材『考えよう！食べるということ』を板橋区内の全小学校へ約7,500部進呈します。小学校5・6年生の家庭科向けに、学習指導要領に沿って当社が編集した副教材で、食べることへの感謝、食品ロスを考えるワークシートなどが収録されています。

また、いたばし観光キャラクター「りんりんちゃん※」とモスバーガーの新キャラクター「リルモス」をデザインしたコラボレーションシールを制作し、板橋区内の全モスバーガー店舗（10店舗）で3月4日（金）より、1店舗当たり1,000枚を無料配布します（無くなり次第終了）。

※区の花“ニリンソウ”の妖精がモチーフで、お気に入りの葉っぱの帽子をかぶり、おもてなしの心で緑豊かな板橋を元気いっぱいアピールする、板橋区の観光キャラクターです。

・板橋区役所 HP (<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kusei/profile/kanko/1031038/1031033.html>)



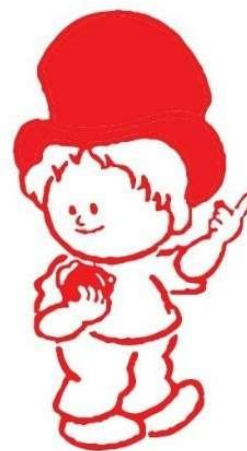
■新コーポレートキャラクター

モスバーガーでは50周年を機に2022年度（2022年4月1日）より、新たなコーポレートキャラクターを導入します。「リルモス（LiMos）」と名付けたこのキャラクターは、創業当時のキャラクターである「モス坊や」（1974年～1987年）のイメージを受け継いだキャラクターです。「リルモス」の誕生を受けて、これまでのキャラクター「モッさん」の使用は終了します。「リルモス」がもつ愛らしいイメージで、お客さまのそばに寄り添うお店づくりを進めていきます。



© LiMos

愛称	リルモス(LiMos)
誕生日	3月12日
身長・体重	123cm・31.2kg(シルクハット含む)
性格	<ul style="list-style-type: none"> ●新しいこと・おもしろいことが大好き ●やや天然 ●シャイだけど自分の意見をしっかり持っている
やってみたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ●山のいちばん上までのぼること ●むずかしい本を最後まで読むこと ●外国の美味しいものを見つけること
好きなこと	<ul style="list-style-type: none"> ●海でウクレレを弾くこと ●おしゃれをしてお出かけをすること ●シルクハットの中におやつをかくすこと
特技	<ul style="list-style-type: none"> ●太陽の高さで時間がわかること ●流れ星を見つけること ●モスのメニューを全部言えること
たからもの	おじいちゃんからもらった赤いシルクハット



【モス坊や】

【リルモス（LiMos）】

■モスバーガー1号店のご紹介

モスバーガー1号店は、現在の「モスバーガー成増店」と同じ場所に八百屋の倉庫を借り受けて、わずか2.8坪の広さで1972年6月にオープンしました。当時お客さまの中心だった学生の方々にもチラシ配りをご協力いただくなど、創業当時から地元の方々のあたたかいご厚意に支えられてきました。看板商品「モスバーガー」は創業期から発売しているロングセラーです。



【モスバーガー1号店：成増】

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も経営ビジョンである「食を通じて人を幸せにすること」を実践し、「お店をもっと近くに・もっと愛されるお店に」をテーマとして進めてまいります。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IRグループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389

<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900